



2月の園だより

先日は、北九州でも一瞬吹雪いた雪に、子ども達は大喜びでしたが、日々の昼夜の寒暖の差が、今年は特に激しく感じられ、地球の温暖化が心配です。

これから立春、啓蟄を迎え、春の息吹を感じる季節となります。日本ならではの美しい四季の様々な景色が、色彩豊かに移りゆく姿に“生きる”事の力強さを感じます。

2月3日は節分です。保育園でも子ども達と一緒に豆まきの行事を計画しています。

園行事を経験し、進学、進級に対する嬉しい期待を子ども達と共に感じながら、春に向かっていきます。

どんど焼き

1月12日(木)に、ご家庭や地域の方に持ってきていただいた正月飾りを燃やして、どんど焼きをしました。煙を浴びて、「今年1年、健康で過ごせますように」と、皆でお祈りしました。



もちつき

1月27日(金)の大安の日に、もちつきをしました。

たんぼぼぐみは、もち米をといだり、エプロンと三角巾をつけて、自分達でおもちをつきました。こすもす、ひまわりぐみは、“ぺったんこ、ぺったんこ”の掛け声で、もちつきを盛り上げていました。

今年は、寒餅をたくさん作りました。2月6日(月)に、寒餅を焼いて食べるのを楽しみにしている子ども達です。



1日(水)	ひらがなオリエンテーション(5歳児参加)
3日(金)	豆まき
13・14日(月・火)	身体測定
13日(月)	避難訓練
15日(水)	つどいの会
24日(金)	保育参観、親子ですすめる食育教室



おたんじょうびおめでとう

- 5日 F・Kさん(2歳)
- 8日 T・Mくん(3歳)
- 15日 H・Nくん(6歳)



畑で取れた大小のカブや葉っぱのついた人参。“人参に足があるよ!!”と、スーパーなどでは見かけない野菜の形の発見に、食育の大切さを感じました。